

競技会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの2023年4月1日付「COVID-19対策ガイドライン：感染症分類の変更に対する改定」を確認した上で参加すること。
- (3) 入館前7日間において、以下の事項に該当する場合は入館できない。出発前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (4) 入館前14日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合は、入館できない。
- (5) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (6) コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。
- (7) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (8) レース終了後、ミックスゾーンの通過時、サブプールまでの移動中は、マスクを着用すること。すぐにマスクを着用できない場合は、ミックスゾーンの手前で、呼吸を整えてから着用すること。
- (9) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。（レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時）
- (10) 食事は、選手席・選手控え場所のみで、人との距離を保ち単独で取ること。
- (11) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (12) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ メガホン
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー、アイシングバス
 - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）
 - ・ メインプールへのパドル・コード類（サブプールは可）

※これまでご協力をいただいておりますが、健康チェック表の提出と事前のウイルス検査は必要なくなります。

第99回 日本選手権水泳競技大会 二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
実行委員長 鈴木 浩二

1 公式練習

(1) 日程

4月3日(月) 11:00~18:00

(2) 選手受付・ADカード(選手・付き添い)について

4月3日(月) 11時から選手受付を開始し、ADカード・監督者会議資料等を配布する。付添者へのADカードの発行は、大会ホームページを確認すること。ADカードは、選手受付時に配布するので、事前に申請を完了すること。有償ADカードの払い戻しは、大会本部で行う。

(3) 監督者会議

4月3日(月) 15:00~ (東京アクアティクスセンター:観客席)

(4) 公式スタート練習

公式練習日・大会当日とも行わない。

(5) 食事について

感染予防のため、選手席・選手控え場所で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。

(6) 駐車場等について

①下記の駐車場を利用できる。

ア. 東京アクアティクスセンター内の駐車場(台数は未定) 8:00~22:00

イ. 辰巳水泳場隣接の駐車場(100台) 8:30~17:00

ウ. 辰巳の森海浜公園駐車場(100台) 7:00~21:00

②チームバス・ホテルバス・自家用車・タクシー等の乗降は、東京アクアティクスセンター内の指定乗降場所で行うこと。(係員の指示に従うこと)

③会場に隣接する全ての道路は駐車禁止とする。

④公共交通機関の利用について、各クラブ引率ならびにご家族へ周知徹底するよう願います。

2 館の使用について(4月4日~9日)

(1) 選手席・サブプールの選手控え場所は、公式練習日から使用できる。

(2) 選手席・選手控え場所以外は、場所取り禁止とする。

(3) マッサージ台は、マッサージエリアのみに設置できる。事前申請を行うこと。

(4) 荷物は、入館日から4月9日まで、チーム席に近い観客席の車いすスペースに置くことができる。

(5) 更衣はメインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室はトイレ時のみの使用とする。更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーの使用はできない。更衣室を控え場所としたり、食事をすることはできない。練習終了後は荷物を持ち帰ること。置き荷物は忘れ物として扱う。

3 昼休みの練習について

メインプールでの昼休みの練習は、B決勝および決勝の出場者のみとする。

4 申し込み状況(3月9日現在)

参加数 307 団体 参加選手 721 名(男子 407 名・女子 314 名)

種目数 1,405 種目(男子 751 種目・女子 654 種目)

※第45回全国J O春季大会において標準記録を突破した者の追加申込を受け付ける。

5 日程

日 時	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
4月3日(月)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00 ~ 18:00				18:30
4月4日(火)	1日目	7:20	9:30	11:50	15:45	18:00	18:45
4月5日(水)	2日目	7:20	9:30	11:30	16:30	18:00	18:45
4月6日(木)	3日目	7:20	9:30	12:00	15:35	18:05	18:50
4月7日(金)	4日目	7:20	9:30	11:30	16:20	18:00	18:45
4月8日(土)	5日目	7:20	9:30	11:40	16:20	18:00	18:45
4月9日(日)	6日目	7:20	9:30	10:30	16:00	18:00	18:50

※4月4日(火)15:05から、特別功労賞表彰・東京アクアティクスセンター再開業セレモニー・開始式を行う。

6 プログラム・スタートリスト

6日間の予選スタートリスト掲載のプログラムは1部2,000円、決勝スタートリストは1部200円で販売する。

7 棄権の届け出

届け出用紙に記入し、予選は当該競技当日の予選競技開始20分前(9:10)までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝(B決勝を含む)を棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。(無断で棄権した場合、届け出用紙の提出が遅れた場合は、罰金3,000円を徴収する)

8 インタビュー

- (1) 予選・B決勝・決勝とも、ミックスゾーンでインタビューを行う。
- (2) 決勝の優勝者は、各競技終了後に、NHKによるインタビューを行う。

9 表彰

- (1) 1位から3位にメダルを授与し表彰する。1位から8位に賞状を授与する。
- (2) 記録証の発行は、選手受付で行う。

10 ドーピングコントロール同意書

大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書(JADA)を必要とする。

11 テレビ放映およびインターネット配信

(1) テレビ放映予定

NHK総合テレビで全決勝レースを生中継

[NHK総合]

4月4日(火)16:30~18:00

4月5日(水)~9日(日)17:00~18:00

- (2) YouTubeで全日の予選競技をLIVE配信する。(決勝は後日アーカイブにて公開予定)

12 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

- (1) SEIKO競泳リザルト速報サービス(<http://swim.seiko.co.jp/>)
- (2) 日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://j-swim.jp/>)